



No.424

令和元年7月18日

編集発行 富山県教育委員会

発行人 教育企画課長

教委だより



2019年度 指導主事等研修会

教育長訓示

4月15日(月)、県庁大ホールで「指導主事等研修会」が開催されました。この研修会は、県教育委員会事務局に勤務している教職員が、年度当初に教育長の所信を聴く機会となっています。

伍嶋教育長は、「教育が担う『人づくり』は、社会の根幹をなすものであり、将来の国の礎を築くための大切な役割を果たしている」と述べました。そして、今後の人材育成に向けての取組の観点として、「児童生徒の個性や能力を引き出し、さらに伸ばしていくこと」「ふるさと富山を心の根底にもってもらうこと」「将来教員となる人材や若手教員を育てていくこと」の3点を挙げました。

また、学校運営において留意する点として、「児童生徒の安全対策の徹底」「チームの一員としての意識」「教職員の健康管理」の3点を挙げ、教職員一人一人に求める姿勢を示すとともに、若手教員への教育理念や指導技術の継承が課題となっていることから、伝統ある富山県の教育力の継承と限らない発展と創造が図られるよう尽力してほしいと訓示しました。

Contents (主な内容)

- 就任のあいさつ2p
- 新任課長あいさつ2p
- 新規採用教職員311名に辞令交付3p
- 富山県幼児教育センターの設置3p
- 令和2年度 富山県公立学校教員採用選考検査の実施について3p
- 秋入学のチャンスがあります！～定時制高校～3p
- 平成30年度 学習活動等全国大会成績優秀者報告会4p
- とやま科学オリンピック5p
- インフォメーション5p
- 総合教育センターNOW6～7p
- 学校レポート
 - 「グローバル社会で活躍できる情豊かな人間の育成」
 - 「英語教育を軸とした特色ある活動」
- 富山県立福岡高等学校8p
- リレーエッセイ
 - 「参加」の意味
 - 教育参事・保健体育課長 東瀬 義人8p

就任のあいさつ



「真の人間力」を育む教育の推進

教育長 伍嶋 二美男

このたび教育長に就任しました伍嶋です。微力ではありますが、富山県教育の発展のために尽力してまいります。

教職員の皆様には、日ごろより本県教育の充実に向けて多大な貢献をいただいていることに、深く感謝申し上げます。

さて、今年4月、中央教育審議会に対して、「新しい時代の初等中等教育の在り方について」が諮問され、「急激な社会的な変化が進む中で、子供たちが変化を前向きに受け止め、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手として、予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成することが求められている。」とされており、本県としても、これまでの取り組みや良き伝統を発展・充実させながら、人間的魅力を身につけ、未来に向かってたくましく生きていく「真の人間力」を育むため、実効性のある総合的な教育行政の推進に努めていくことが大切であると考えています。

今後とも、本県の優れた教育を継承しながら、市町村教育委員会をはじめ関係機関、諸団体等と協力しながら、学校、家庭、地域の相互の連携のもと、富山ならではの質の高い教育を行っていくための特色ある取り組みや環境整備である「富山スタンダード」をさらに推進し、県民の期待にこたえる教育を実現してまいりたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

新任課長あいさつ



未来を生きる子どもたちのために 参事・教育企画課長 広 沢 久 也

令和という新たな時代を迎える大きな節目の年に、13年ぶりに古巣の教育企画課に戻り、教育行政に再び関わることとなりました。喜びとともに責任の重さに身が引き締まる思いです。人生100年時代や超スマート社会の到来、グローバル化や人口減少など、教育を取り巻く環境は急速に変化しています。ふるさと富山が将来も活力に満ち、持続可能な地域社会であり続けるためには、「ひとづくり」が何よりも重要であり、変化の中から新たな価値を創造し、未来を切り拓いていける人材を育てていくことが求められています。未来を生きる子どもたちの限りない可能性を引き出し、才能や個性を伸ばすために、ハード・ソフト両面からの教育環境の整備を進め、本県教育の発展に微力ながら全力を尽くしてまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



子どもたちの健やかな成長を願って 小中学校課長 近 藤 智 久

小中学校課では、学力向上や教育指導体制の充実、いじめ・不登校等への対策の充実、児童生徒の就学援助などに取り組んでいます。また、4月1日には、幼児教育センターを立ち上げました。

新学習指導要領では、学校だけでなく、社会との連携・協力を図った「社会に開かれた教育課程」のもと、「主体的・対話的で深い学び」を実現し、将来を見通すことが難しい時代においても、子どもたちが、高い志をもち、困難を乗り越え、未来を切り拓いていく力を身につけることが求められています。

今日的な課題にしっかりと対応し、本県教育の充実・発展に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

新規採用教職員311名に辞令交付

県の新規採用教職員辞令交付式が3月29日(金)に富山県民共生センターで行われ、311名が教職員としての第一歩を踏みだしました。

式では、代表者の河内美里教諭(魚津市立清流小学校)と黒部太郎教諭(滑川高等学校)が辞令を受け取った後、有澤華矢教諭(高岡支援学校)が「全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を執行する」と宣誓しました。

渋谷教育長は、八幡学園の創立者である久保寺保久先生の「踏むな、育てよ、水そそげ」の言葉とともに、「きょうの決意を心に留め、教師としての歩みをはじめしてほしい」と訓辞しました。



宣誓者 有澤華矢教諭

平成31年度 採用状況は次のとおりです。

- 教員 300名 (養護教諭9名を含む) 小学校 154名、中学校 81名、高等学校 27名、特別支援学校 38名
- 実習助手 8名 ●寄宿舎指導員 3名 計 311名

富山県幼児教育センターの設置

幼児教育の研修内容の充実を図るため、今年度新たに、教育委員会に富山県幼児教育センターを設置しました。平成30年度より全面実施となっている新幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針で明確化された育みたい資質・能力の育成を目指します。具体的には幼児教育の内容や指導方法等に関する検討を進めるとともに、幼児教育スーパーバイザーやアドバイザーが幼稚園や認定こども園、保育所を訪問し、子どもの具体的な姿や保育者の関わりを基に助言を行います。

また、子どもたちの目標に向かって頑張る力や協調性等の「非認知能力」の育成をテーマに、幼稚園教諭や保育教諭、保育士、小学校教諭、保護者等を対象としたフォーラムを開催するほか、幼児教育と小学校教育を円滑につなぐための接続カリキュラムの改定を行います。

令和2年度 富山県公立学校教員採用選考検査の実施について

たくましく生きる力を持った“富山の子ども”をはぐくむため、意欲と情熱を持つ人を求めています。

☆平成31年度 名簿登載状況

	小学校	中学校 高等学校	特別支援 学 校	養護教諭	総 計
受検者数	318	466	44	60	888
1 次 合格者数	223	230	24	22	499
名 簿 登載者数	150	132	14	9	305

検査の概要

1. 受検区分
〔一般選考〕と〔特別選考〕(「社会人経験A」「社会人経験B」「教職経験」「特定資格」「国際貢献」「スポーツ実績」「障害者」)
2. 実施要項等の交付
令和元年5月9日(木)から、県庁正面案内窓口、県内各教育事務所、県内各市町村教育委員会、富山県首都圏本部、大阪事務所、名古屋事務所、富山くらし・しごと支援センター有楽町オフィス、飛騨市役所で交付(郵送でも交付する)
3. 願書の受付期間
令和元年5月16日(木)～5月31日(金)
(「簡易書留」による郵送のみで受付。締切日までの消印有効)
4. 検査期日
第1次検査: 令和元年7月20日(土)・21日(日)
第2次検査: 令和元年8月24日(土)・25日(日)
5. 採用予定人数
315名程度

秋入学のチャンスがあります! 定時制高校

平成31年度富山県立高等学校定時制の課程(単位制後期)入学者選抜について

- 実施校** 新川みどり野高等学校、雄峰高等学校、志貴野高等学校、となみ野高等学校
- 志願期間** 9月2日(月)から9月4日(水)までの間、毎日午前9時から午後4時までとする。ただし、9月4日(水)は正午までとする。
- 検査実施期日** 9月11日(水)
- 合格者の発表** 9月13日(金) 午後0時30分
- 連絡先** 県立学校課 高校教育係 TEL (076) 444-3450 内線4615



平成30年度 学習活動等全国大会成績優秀者報告会

芸術・文化・科学等の様々な分野の学習活動等で活躍している児童・生徒等を顕彰し、功績を称える「平成30年度学習活動等全国大会成績優秀者報告会」を3月25日（月）に県庁4階大ホールで開催しました。報告会では、各分野の全国大会等で優れた成績を取めた児童・生徒（31個人・7団体）が出席し、石井知事に受賞内容を報告しました。



氏名	学校・学年	大会・コンクール名	受賞内容
澤田 利周	富山大学人間発達科学部附属小学校1年	第55回全国児童才能開発コンテスト 科学部門	文部科学大臣賞
平野 花音	高岡市立福岡小学校2年	第5回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール 小学生の部	会長賞
坂林 奏	富山大学人間発達科学部附属小学校2年	第51回手紙作文コンクール はがき作文部門 小学校2年生の部	文部科学大臣賞
南日花陽実	富山市立東部小学校3年	平成30年度「障害者週間のポスター」 小学生部門	最優秀賞（内閣総理大臣賞）
崇田 一翔	上市町立上市中央小学校3年	第43回ゆうちょアイデア貯金箱コンクール 3年生の部	ゆうちょ銀行賞
清水菜々子	富山市立奥田小学校3年	2019年使用交通安全年間スローガン こども部門	優秀作（内閣府特命担当大臣賞）
松木 千輝	富山市立宮野小学校3年	第55回全国児童才能開発コンテスト 図画部門	全国連合小学校長会会長賞
張 契洙	富山大学人間発達科学部附属小学校3年	第55回全国児童才能開発コンテスト 科学部門	全国都道府県教育委員協議会会長賞
吉原 明里	富山市立芝園小学校4年	第68回全国小・中学校作文コンクール 小学校高学年の部	読売新聞社賞
山西利亜夢	富山大学人間発達科学部附属小学校4年	第55回全国児童才能開発コンテスト 科学部門	全国都道府県教育長協議会会長賞
吉越 帆高	富山市立堀川小学校4年	第64回青少年読書感想文全国コンクール 小学校中学年の部	サントリー奨励賞
松本 僚太	富山市立豊田小学校5年	第21回学校華道インターネット花展	優秀賞（京都府教育委員会教育賞）
山口 泰成	富山大学人間発達科学部附属小学校6年	第51回手紙作文コンクール はがき作文部門 小学校6年生の部	文部科学大臣賞
水上 愛梨	富山市立楡原中学校1年	第13期三菱アジア子ども絵日記フェスタ	三菱広報委員会賞
大石 莉子	富山市立南部中学校1年	平成30年度中学生の「税についての作文」	国税庁長官賞
松田 哲太	富山市立三成中学校1年	平成30年度山火事予防ポスター 原画の部	文部科学大臣賞
中瀬 智哉	入善町立入善中学校1年	第20回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA アジア大会中学生部門	ソリスト賞
森 真太郎	入善町立入善中学校1年	第55回全国学生書道展 中学の部	大賞
青島 弓留	小矢部市立大谷中学校2年	平成30年度3R促進ポスターコンクール 中学生の部	優秀賞
上坂 大空	高岡市立高岡西部中学校2年	第56回中学生作文コンクール	全日本中学校長会賞
大田 詞也	富山市立堀川中学校2年	第14回IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2018 ポスター部門	優秀賞（独立行政法人情報処理推進機構賞）
村椿かずみ	黒部市立高志野中学校2年	平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 中学2年生部門 第64回青少年読書感想文コンクール 中学生の部	文部科学大臣・総務大臣賞 サントリー奨励賞
松崎 陽菜	富山市立流星中学校3年	第35回NHK杯全国中学校放送コンテスト 朗読部門	最優秀賞
松島 玲奈	南砺市立城端中学校3年	平成30年度3R促進ポスターコンクール 中学生の部	最優秀賞
松長 愛	南砺市立城端中学校3年	平成30年度3R促進ポスターコンクール 中学生の部	優秀賞
伊藤 楓香	富山市立奥田中学校3年	第20回NHK全国俳句大会 ジュニアの部	ジュニア大賞
青木 美優	滑川市立滑川中学校3年	社会を明るくする運動作文コンテスト 中学生の部	優秀賞（全日本中学校長会会長賞）
谷口 珠綺	中央農業高等学校2年	第65回国際理解・国際協力のための高校生主張コンクール	特賞（外務大臣賞）
矢野 愛実	大門高等学校2年	第66回統計グラフ全国コンクール パソコン統計グラフの部	入選
松田 わこ	富山高等学校2年	第64回青少年読書感想文全国コンクール 高等学校の部	優秀作品（毎日新聞社賞）
草 勇人	魚津高等学校2年	第64回青少年読書感想文全国コンクール 高等学校の部	全国学校図書館協議会会長賞
今井緋奈子	高岡工芸高等学校3年	第17回全国高校生ポスターコンクール	岐阜県知事賞
長谷川友李	桜井高等学校3年	第65回NHK杯全国高校放送コンテスト アナウンス部門	優秀賞
那須川 剛	滑川高等学校3年	平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 高校3年生部門	文部科学大臣・総務大臣賞
中川 翔	富山第一高等学校3年	18回教育フォーラム「17歳からのメッセージ」	グランプリ
藤田 菜月	呉羽高等学校3年	第28回日本クラシック音楽コンクール全国大会 クラリネット部門 高校の部	第3位
空野 公思	砺波工業高等学校3年	第35回全国製図コンクール 機械系部門	最優秀特別賞
高坂 龍季	高岡工芸高等学校3年	第35回全国製図コンクール 機械系部門	最優秀特別賞
栗山弥奈美	呉羽高等学校3年	第28回日本クラシック音楽コンクール全国大会 サクソフォン部門 高校の部	第3位
森田 玲奈	富山東高等学校3年	第33回全国高等学校文芸コンクール 詩部門	優秀賞・高等学校文化連盟全国専門部会長賞
中条 綾（富山市立奥田小学校1年） 中条 玲（富山市立奥田小学校4年）		第77回全日本学生児童発明くふう展	特別賞（科学技術館賞）
K T R富山2018（3名）		WRO Japan 2018 決勝大会 レギュラー・カテゴリ・エキスパート競技 エレメンタリー部門	優勝
サンダーバード123（3名）		WRO Japan 2018 決勝大会 レギュラー・カテゴリ・エキスパート競技 ジュニア部門	優勝
int【剣】（3名）		WRO Japan 2018 決勝大会 レギュラー・カテゴリ・エキスパート競技 シニア部門	準優勝
富山商業高等学校 経理部（6名）		第38回全国高等学校IT・簿記選手権大会 全国大会 簿記部門	準優勝
富山商業高等学校 ワープロ部（9名）		第32回全国パソコン技能競技大会 日本語スピード部門	優勝
砺波工業高等学校 機械工学部（25名）		第26回全国高等学校ロボット競技大会	優勝 文部科学大臣賞

— むずかしいところがおもしろい — ～考えよう 楽しもう 科学の世界～

とやま科学オリンピック

8月3日(土)、8日(木)「とやま科学オリンピック2019」開催!

- 小・中学校部門は、8月3日(土)午前に、4会場(魚津高校、富山中部高校、高岡高校、砺波高校)で開催します。
- 高等学校部門は、8月8日(木)午前に、富山大学で開催します。
- ①数学、②物理、③化学、④生物の4分野のうち、いずれか1分野の問題に取り組みます。

『毎回「おもしろい!」「なぜだろう?」「ひらめいた!」と色々な驚き、発見がありとても楽しいです』(昨年度アンケートより) 科学に対する生徒の興味・関心を高めるよい機会となります。詳しい実施内容等については、募集要項や県のホームページをご覧ください。



昨年度の小学校部門(高岡会場)



昨年度の高校部門・化学(富山大会会場)

インフォメーション

開催場所 内容 対象 募集人数 応募要領
募集締切 参加料 ホームページ 問い合わせ

作品募集 生涯学習・文化財室 令和元年度

「高志の国文学」情景作品コンクール

期日 6月3日(月)～9月6日(金)

富山県ゆかりの文学や映画等の鑑賞、ふるさと文学ゆかりの地を訪問して制作した中学生・高校生の作品を募集します。

- ①文芸部門(散文・詩・俳句・短歌)
- ②美術部門
- ③写真部門

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3009/



参加無料 富山県埋蔵文化財センター 令和元年度

「わくわく古代チャレンジ2019」

期日 7月20日(土)～8月29日(木)

夏休み期間中、親子で楽しく学ぶ考古学教室です。刀鍛冶体験やまが玉づくり体験などの古代体験を通して、先人の知恵や技を習得します。6年生対象の考古学クラブも実施します。

※6月に募集受付を行います。



刀鍛冶体験

開催案内 富山県中学校文化連盟(富山市立速星中学校内) 令和元年度

第19回全国中学校総合文化祭富山大会(兼第24回富山県中学校文化祭)

期日 8月22日(木) 10:00～16:30
23日(金) 9:00～16:00

富山県民会館・富山県教育文化会館

無料(見学自由)

全国の中学生が集まり、日頃の文化活動を発表する中学生の文化祭(音楽、意見発表、放送、郷土芸能等、演劇、美術、科学、新聞・文芸、書道、特別展示、茶道の11部門)

H30.8.24全国中文祭長崎大会(富山市立八尾中)



入学生募集 放送大学富山学習センター 令和元年度第2学期生(10月入学生)の募集

期日 6月15日(土)～9月20日(金)
(インターネット出願可)

放送大学は、インターネット等を通して、働きながら1科目から学べる通信制大学です。上位免許や特別支援学校教諭免許状等を取得するための科目も開講しています。募集期間中は入学説明会も開催しています。



放送大学で検索

参加者募集 富山マラソン実行委員会事務局 令和元年度

富山マラソン2019 ボランティア募集中!

期日 4月2日～8月9日(定員になり次第終了)

ランナー受付、給水、コース沿道ほか
4,000人
15歳以上(保護者同伴で中学生可)

※9月末に説明会を開催

※ボランティアウェア、キャップ、金券(500円)を支給



昨年の様子

総合教育センター NOW

科学情報部 小学校教員対象の理科研修のご案内

若手教員研修（初任者研修会、2年次教員研修会）

観察や実験を進めていく上で必要な基礎的・基本的な内容について、初任者研修会では1日、2年次教員研修会では半日の研修を行っています。先生方の経験不足による不安を解消し、児童と共に理科を学ぶ意欲が高まる研修となるよう心がけています。



初任者研修会
「電気に関する機器の基本操作」



2年次教員研修会
「月の満ち欠け」

【研修内容区分】

- 初任者研修会：「A物質・エネルギー」
- 2年次教員研修会：「B生命・地球」

理科教育講座（実験）知りたい身に付けたい小学校理科実験の基礎・基本

物質・エネルギー・生命・地球の4つの内容区分をそれぞれ半日ずつ割り振り、2日間で全ての内容について研修します。先生方のニーズに応え、ポイントを押さえた分かりやすい観察・実験の方法や身近な材料を使った教材制作の紹介等、要望に応じた内容を多く取り入れ、実践にすぐに生かせる研修となるよう心がけています。

【研修の基本構成】

- 観察・実験において必要な器具の使い方等、基礎的・基本的な知識・技能
- 授業をスムーズに進めるためのポイント
- 工夫や開発した教材及びその活用方法



生命「にほしの解剖」

理科教育講座（自然観察）

本研修は、市町教育センターと協業で年間4回、小学校・中学校・特別支援学校の先生方を対象に実施しています。昨年度は、入善町（6月）、上市町（7月）、高岡市（8月）、砺波市（9月）で行いました。研修内容は、学校周辺の動植物や身近な地域に見られる地層、川の様子等の観察です。子供たちを引率しての野外観察のポイントや指導法を現地研修で体験しながら学んでもらうことを趣旨としています。また、職場周辺の地域だけでなく他地域の自然を知り、比較することも児童生徒の指導に役立ちますので、実施地区以外の先生方の参加も大歓迎です。

【本年度の研修】

- 小矢部市：6月5日（水）
- 射水市：7月29日（月）
- 黒部市：8月20日（火）
- 立山町：9月27日（金）



「地層の観察と貝化石の採取」
（高岡市 東海老坂付近）

理科実験・観察訪問研修

小学校や特別支援学校等を訪問し、会場校の施設・実験器具をできるだけ使って、放課後や夏季休業中の1時間程度で研修を行います。対象は、市町教育センター、小学校教育研究会及びサイエンスカー訪問活動実施校です。昨年度は、22校（機関）を訪問し、延べ569名の先生方が受講されました。充実した研修になるよう、先生方の要望に沿った内容を心がけています。申し込みは随時受け付けています。

【研修テーマ】

- 理科の授業で使える楽しい教材・ものづくり
- 観察・実験における教材・教具の基本的な扱い
- 教科書の内容と関連する観察実験
- 教科書の実験における不安解消ポイント



「化学実験の基本操作（そのⅡ）」
（滑川市立東部小）

教育研修部

2019年度若手教員研修(初任者研修会)・新規採用教職員研修会

4月3日(県立学校教職員)・11日(小中学校教職員)・18日(学校栄養職員)の開講式を皮切りに今年度も標記の研修会がスタートしました。それぞれ開講式後に、研修1「教職員としての自覚と使命1」と題して、「教育公務員としての心構えと教職員としての服務」、「教育関係法規の理解と教育課程への対応」、「学校における人権教育」及び、学校栄養職員は「学校栄養職員の役割と指導」、「学校給食の栄養管理と献立作成」について研修を行いました。

講師の先生方からは、体験談を交え、教職員としての具体的な言動の在り方、子供に向かう姿勢等についての話がありました。受講者からは「人格は完成できるものではなく、どこまでもそれを目指して努力するものであることを知った」「教師としての立場を常に忘れず、全体の奉仕者として、その義務を果たしていきたい」「生徒たちや保護者、地域の人々からの期待に応えられるような、信頼される教師になりたい」などの声が聞かれました。



開講式の様子

○ 今後は、次のような研修を行っていきます。



宿泊研修



カウンセリング演習



協力校研修



授業におけるICT活用

教育相談部

本人や保護者、学校関係者からの相談をお受けします

子ども育成

<相談専用>

月・金曜日 : 13:00~17:00
火・水・木曜日 : 9:00~17:00
E-mail : soudan@tym.ed.jp

特別支援教育

- 富山県内の小学生、中学生、高校生を対象にしています。
- 発達に心配のある乳幼児についても相談をお受けします。
- 電話相談と来所相談があります。(来所相談は電話での予約が必要です。)

【学校生活等に関する相談】

相談専用 TEL (076)444-6167

不登校・学業・進路

- ・登校しぶりがある
- ・学校生活になじめない
- ・進路について悩んでいる など



【発達に関する相談(特別支援教育)】

相談専用 TEL (076)444-6351

発達・学業・就学

- ・言葉が遅れている
- ・勉強についていけない
- ・就学先に悩みがある など



人間関係・気になる行動・家庭教育

- ・友達とすぐにトラブルになる
- ・生活態度や習慣が気になる
- ・反抗的である
- ・ゲームに依存している など

- ・順番を待つのが難しい
- ・一方的に話す
- ・急に予定が変わるとパニックになる
- ・物をすぐになくす など



子供の成長や子育てに悩んでいる保護者がおられましたら、お気軽にご相談ください。

学校におじゃまして取材し、みなさんに各校の取組の様子をお届けします。

学校レポート

グローバル社会で活躍できる 情操豊かな人間の育成 — 英語教育を軸とした特色ある活動 —

富山県立福岡高等学校

福岡高等学校は、本県で唯一の英語コースを有する普通科単独の県立高校として昭和58年4月に創立されました。「英語コースを核とする進学校」、「地域に信頼される学校」として、グローバル社会で活躍できる、情操豊かな人間の育成に取り組んでいます。特色ある活動として、毎年25名程度の生徒が約3週間にわたる「英国語学研修」に参加して、ホームステイをしながら現地の語学学校で学び、英語力・コミュニケーション力を磨きます。また普段の授業においても、少人数によるチーム・ティーチング授業、英語セミナー、スピーチコンテスト等を継続して実施するとともに、英語に係る資格取得に向けた指導も行っているそうです。部活動では華道部が「Ikenobo



花の甲子園 北信越西大会」において2年連続で優勝し全国大会に出場、吹奏楽部はボランティア委員会、生徒会と合同で高岡聴覚総合支援学校を毎年訪れ「にこにこ演奏会」を開催するなど、特別活動における生徒の力を十分に引き出しています。他にも、平成28年度に第20回ボランティア・スピリット・アワード 東海・北陸 ブロック・コミュニティ賞を受賞するなど、生徒による積極的なボランティア活動が高く評価されています。指導の軸となる英語教育と、生徒を様々な活動に取り組みせることによって、未来を切り拓いていく生徒を日々育てていることを実感できる訪問となりました。

リレーエッセイ

「参加」の意味

教育参事・保健体育課長 東瀬 義人

「オリンピックで最も重要なことは、勝つことではなく参加することである。」

近代オリンピックの父といわれるクーベルタンの言葉として有名だが、「参加する "take part"」という訳が『参加』さえすればいいというネガティブな誤解を招くのでは？と、「役割を果たす」と意識し、長らく生徒らに紹介してきた。

このフレーズのあとに「人生において最も重要なことが、栄光ではなく "not the triumph"、奮闘 "but the struggle" であると同じように。本質的なことは、勝利を得たことではなく "not to have conquered"、いかに、けな気に戦ったか "but to have fought well" である。」と続くことから、結果ではなく過程、いわば勝利に向かって努力する姿勢の尊さを説いており、たとえ世界最高峰のスポーツ大会、平和の祭典であるオリンピックであっても「参加する」ことが到達点ではないと考え、「役割を果たす」と説明してきたものである。

このことをクーベルタン研究者でもある大学の恩師にも尋ねてもみたが、「クーベルタン自身がどのような文脈の中で「参加する：仏語 "prendre part"」という言葉を用いているか、原典訳を参照して考えてください。」とのアドバイスも、何か話が噛み合わない。

原典でも英文でも「参加する」と邦訳され、100年を超えて認知されている事実にも、もしやと思い、国語辞典を繰ってみた。そこには「ある目的をもつ集まりに一員として加わり、行動をともにすること」とある。

何てことはない、「参加」の意味を「出席」と同程度と考えていた、私の言葉の概念が貧困であっただけなのだ。確かに「参加賞」はあるが、「出場賞」は聞いたことがない。

「アラ還」にもなって恥ずかしい限りだが、クーベルタンはさておき、これからはどんな集まりであっても、単に出席するのではなく、「参加」の意味を噛みしめて、主体的に行動していかなければと考えている。



■執筆者プロフィール

入善町生まれ しらとり養護学校セナー苑分校、高岡商業高校、国際健康プラザ建設室、富山中部高校、富山いずみ高校等で勤務。スポーツ・保健課体育指導係長、県体育協会普及強化部長を経て平成30年4月より保健体育課長

御意見・感想・学校が元気になるアイデア等お寄せ下さい。

教育長への直通メールアドレス：ml-powerup@pref.toyama.lg.jp